

事務事業 No./名称	■サービス部門 拠点-03 周辺整備事業 □支援部門						
主管課	再開発課(大船駅周辺整備課)	関連課	各部各課				
分野名	市街地整備						
目標 (目標値)	大船駅周辺地区都市(まち)づくり基本構想及び基本計画(案)に基づき、大東橋周辺地区・鎌倉芸術館周辺地区・大船駅南部地区について、地区ごとの特色あるまちづくりを推進するため、地区計画の決定及び景観法に基づく特定地区の指定を目指す。						
人口等の データ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考		
	人口	177,204人	177,161人	176,669人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
世帯数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯				
運営資源 状況	事業の対象者数						
	決算値(千円)	2,967	25,108	24,843			
	(国・県)						
	(負担金等)		488				
	(一般財源)	2,967	24,620	24,843			
	人員配置数	2.0人	2.0人	2.5人			
	人件費(千円)	18,368	17,624	24,116			
事務事業 運営経費	協働の パートナー	大船駅南部地区まちづくり協議会 砂押川プロムナード桜愛護会		鎌倉芸術館周辺地区・大船駅南部地区まちづくり協議会 砂押川プロムナード桜愛護会・鎌倉女子大学		鎌倉芸術館周辺地区・大船駅南部地区まちづくり協議会 砂押川プロムナード桜愛護会・鎌倉女子大学	
	総事業費(千円)	21,335	42,732	48,959			
	市民1人当 りの経費(円)	120	241	277			
	対象者1人 当りの経費(円)						
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
まちづくりルールの制定	△	目標値	2地区・5制度	3地区・6制度	3地区・6制度	3地区・6制度	3地区・8制度
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	2地区・3制度	2地区・3制度	2地区・3制度		

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	
周辺整備事業	577千円	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E
	事業の概要	大船駅東口のバリアフリー化に向けた、エレベーター等を整備するため、JR東日本と施行に関する協定を締結 砂押川沿い桜保全再生計画に基づく、住民主体の保全再生活動を支援				
周辺整備運営事業	2,390千円	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E
	事業の概要	大船駅南部地区まちづくり協議会(コア会議等)を運営				
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	横浜・鎌倉両市に跨る駅周辺の再開発事業等の進捗状況等を見定め、神奈川県・横浜市と連携し、計画的な都市整備を進め、バランスの取れたまちづくりを進める必要がある。
課題解決のための取組	大船駅東口のバリアフリー化に向けた、エレベーター等を整備するため、JR東日本と施行に関する協定を締結した。
未解決の課題	本市及び横浜市側の再開発事業等の進捗遅延のため、都市整備の実現に向けた対応が遅れている。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
	→	②妥当性 ○		横浜・鎌倉両市の駅前再開発等の状況を見据え、駅直近の基盤整備の具体化について関係者と調整を図っていく。	↓
	③有効性 ○	B	再開発課担当課長		
	④公平性 ○		藤木 修		

## (2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	タイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果	
周辺整備事業	主な個別事業	1038 鎌倉芸術館周辺地区まちづくり活動支援業務専門員報償費	60	12	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		1038 鎌倉芸術館周辺地区まちづくり活動支援業務用消耗品費	150	57	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり
		1038 大船駅東口エレベーター等電気料	380	0	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり
		1038 構造計算適合判定手数料	0	159	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		1038 鎌倉芸術館周辺地区まちづくり活動支援樹木管理委託料	270	269	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		1038 大船駅東口エレベーター等監視・警備業務委託料	45	0	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり
		1038 大船駅東口エレベーター等清掃業務委託料	135	0	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり
		1038 大船駅東口エレベーター等整備工事負担金(債務員担行為補正)	290,000	0	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		1039 駅ビルインフラ管切回し補償費(翌年度への繰越明許費)	0	0	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		1038 大船駅東口エレベーター等整備の施行協定解除に伴う賠償金	0	80	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
周辺整備運営事業	主な個別事業	1116 事務補助嘱託員報酬	2,057	2,056	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		1116 まちづくり協議会専門委員報償費	132	24	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり
		1116 事務補助嘱託員費用弁償	192	97	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		1116 まちづくり協議会等消耗品費	77	51	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		1116 カラープリンター用消耗品費	90	89	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		1116 土木積算プリンター用消耗品費	63	73	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		1116 陽画等印刷製本費	18	0	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり
					<input type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
					<input type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり